

美しい山・川・海 人が躍動する 交流と共生のまち



美香

3
月号

平成 24 年 (2012)

No. 84



【写真】

－ 滑りやすい地面に悪戦苦闘！ －

全日本雪上綱引き競技大会

ミカタスノーパークで行われた、第15回美方高原雪まつりの注目イベントの一つ「全日本雪上綱引き競技大会」。5人一組でチームを組み、選手はナイロン製の袋を履き、相手チームと綱引きで争います。

滑りやすくなった足元に悪戦苦闘する選手たち。地元産コシヒカリや但馬牛肉などの豪華賞品を目指し、転倒しつつも大勝負を繰り広げました。

今月の主な内容 (Contents)

- 2 まちのうごき
町政懇談会
- 4 まちからのお知らせ
平成23年度 がんばった児童・生徒を表彰
外来診療での医療費が高額な場合の窓口負担が変わります
役場各課などからのお知らせ ほか
- 14 まちのできごと
- 16 ふるさとの誇りを訪ねて
(別冊 けいじばん、いきいきカレンダー)

町政懇談会

「明るいまちづくりのため」

●問い合わせ先 役場企画課

町では、町長をはじめ役場幹部職員が地域へ出向き、町民の皆さんと今後の町政推進の基本的な考え方などについて意見交換を行い、まちづくりに対する協働の意識を深めようと「町政懇談会」を開催しています。今回は1月27日から28日にかけて町内3会場で開催し、約170人の皆さんが参加しました。

この懇談会では「創造と活力あるまちづくり」の推進に向けて来年度以降に行うさまざまな施策などについて説明した後、参加した皆さんと活発な質疑を交わしました。ここに各会場の主な質問や意見を紹介します。

なお、紙面の都合上、すべての内容を掲載していませんがご了承ください。

村岡区

1月27日 村岡老人福祉センター

【町政懇談会の開催日程】

Q 町政懇談会は今回のような雪の時期にしくなくてもいいのでは。また、小学校区ごとに開催できないのか。

A 予算編成などを行っていきなからこの時期の開催になってしまい申し訳ありません。来年度予算の方向性が決定すれば、次回は小学校区ごとでの開催を検討します。(町長)

【学校給食に地産地消を】

Q 地産地消を推進するため、学校給食に地元農産物を安定して供給できるようにしてもらいたい。

A 地産地消をさらに推進しようと、今春から学校給食における地産地消に関する協議会を立ち上げ

ることにしており、JAや関係者などと事前協議を進めています。

現在、ふるさとの食材を子どもたちに食べてもらいたいという考えの下で、給食センターは地元農家やJAから農産物を購入しています。費用が割高になりますが、その分を給食費に転嫁することはできないので、町が負担できないか協議をしています。(教育長)

【地元野菜の販路拡大】

Q 町内産野菜を販売するために、都市部に向けての販路を設けているが、都市部の販売拠点の整備に支援ができないか。

A 販売拠点の整備をしても、安定供給が難しいのではと考えます。今後、生産者の皆さんと検討します。(町長)

【特別支援学校の誘致】

Q 特別支援学校を誘致しては、という話があるが、現在はその段階なのか。

A これから誘致をお願いする段階です。現在、但馬の中では朝来市の旧与布土小学校が空き校舎になっており、そこに開校しようという動きがあります。それに合わせ、北但西部でも誘致をしていくべきであると考えます。

県立の特別支援学校は、但馬では豊岡と出石と和田山にあり、香美町から

は22人が豊岡と出石に通っています。また、新温泉町では8人が鳥取へ通っています。そのような中で、関係者と協議を進め、県に対して旧射添中学校を使用して開校できないかという協議の準備をしています。(教育長)

香住区

1月28日 香住文化会館

【津波対策】

Q 東日本大震災の大津波は甚大な被害をもたらした。香美町でも津波対策を考えているのか。また、福井、島根などの原発に挟まれているが、その認識はどうか。

A 東日本大震災のような大津波が香美町を襲った場合、どの程度の被害を及ぼすか大変危惧しています。

現在、兵庫県津波の想定は3・6mですが、町独自の専門的な調査は難しいので、県に詳細な調査を依頼したいと考えています。また、町としても避難場所や避難道路の明確化や整備を検討するために、各区・自治会長と協力して調査などを行っています。

原発については、近隣の原発に万一のことが発生すれば大変な状況になりますので、今後、対策を検討する必要があります。(町長)

【食のPR】

Q 昨年、姫路市で行われた「当地グルメの祭典で「カミぞうすい」がPRされた。今後も特色ある料理などを継続的にPRし、「食」を通して観光や産業の振興を図ってみたい。

A 姫路市での「カミぞうすい」のPRや青年会議所を中心とした「香住井」など、今後の観光PRには「食」を避けるわけにはいきません。今後関係団体の皆さんと協力し、さらに「食」を通じた観光PRを図ります。(産業部長)

【防災安全室】

Q 4月以降の役場の組織改革に防災安全室を設置し、専門知識を持つ職員を養成するとしているが、災害はいつ発生するか分からない。それでは遅いのではないかと、防災安全室が設置された場合消防団や各自治会との関連はどうするのか。

A 総務課内に防災安全室を設け、県の協力を得ながら防災に関して専門的な知識を持つ職員を早急に養成し、配置します。

また、役場組織内の指揮・命令系統を明確にすることも目的の一つです。その上で、消防団、各自治会の防災の皆さんと密接な連携を図りながら、防災体制を強化します。(町長)

▼どの会場でも活発な質疑が交わされました(1月27日、村岡会場の様子)



【柴山地区に放課後児童クラブを】

Q 香住地区には放課後児童クラブがあるが、柴山地区にはない。親が仕事をしやすいよう、柴山地区にも同様のものが作れないのか。

A 放課後児童クラブは、幼稚園から小学校4年生までの園児、児童を終業後に預かるものです。一定の人数が集まれば県の補助などを活用して運営できますが、利用者が少人数であれば開設も困難です。

今後、利用の意向調査を行いますので、その際に要望をお聞かせいただければ、開設を検討します。(健康福祉部長)

小代区

1月28日小代区総合センター

【小学校の英語教師】

Q 昨年4月から小学校に英語が導入された。教師にも負担がかかると思うが、専門の講師を募集しないのか。

A 学習指導要領の変更で、本年度から小学校で英語を実施しています。現在は教師やALT(外国語指導助手)が対応しています。英語教育は教育カリキュラムに合った形で、教師が指導できるような内容となっておりますので、特に専門の講師を募集する予定はありません。(教育長)

【役場の組織改革】

Q 事務や事業を迅速かつ集中的に図れるよう組織改革を行うとのこと。小代地域も3課6係あるものが1課3係となり、規模が縮小される。これで十分な対応ができるのか。

A さまざまな日常的なサービスや万一の災害などに対応するため、今以上に職員や組織の連携体制を密接なものとなります。財

【結婚対策】

Q 結婚対策は重要なもの。さらなる取り組みを。

A 少子高齢化が進む中で、結婚対策は大変重要なものと認識しています。男女のさまざまな交流会を開催しても、すぐに結果に結び付くものではありませんが、結婚対策は今後も継続して行います。また、県も結婚対策には力を入れていきますので、連携を取りながら取り組みを強化します。(町長)

【小代診療所】

Q 小代診療所の医師確保は難しい。その経費で、ほかの医療機関への送迎などができないのか。

A 小代区の皆さんが安心して生活できるよう、現在は別の医療機関に医師を派遣していただき診療を進めています。

地元の診療所が閉鎖されれば、多くの皆さんが不安を感じるようになると思います。ご指摘の方法も考えられますが、やはり万一のことを考えると、何とか小代診療所に常勤医師を確保していきたいと考えます。(町長)

【町長表彰】

今西製沙南(柴山小2年)

第31回全国豊かな海づくり大会作文コンクール水産庁長官賞(低学年の部)

濱名洋幸(柴山小2年)

第31回全国豊かな海づくり大会作文コンクール農林水産大臣賞(低学年の部)

山本葉月(柴山小4年)

第31回全国豊かな海づくり大会作文コンクール水産庁長官賞(高学年の部)

射添小学校

第50回兵庫県学校歯科保健大会最優秀校

瀬戸浦佑奈(香住一中2年)

第57回全日本中学校通信陸上競技兵庫県大会2年女子100m第1位

第57回全日本中学校通信陸上競技兵庫県大会共通女子4x100mリレー第1位

第57回兵庫県中学校陸上競技選手権大会共通女子4x100mリレー第1位

森田玲加(香住一中3年)

第57回全日本中学校通信陸上競技兵庫県大会共通女子4x100mリレー第1位

第57回兵庫県中学校陸上競技選手権大会共通女子4x100mリレー第1位

石津七海(香住一中3年)

第57回全日本中学校通信陸上競技兵庫県大会共通女子4x100mリレー第1位

第57回兵庫県中学校陸上競技選手権大会共通女子4x100mリレー第1位

小西陽(香住一中3年)

第57回全日本中学校通信陸上競技兵庫県大会共通女子4x100mリレー第1位

第57回兵庫県中学校陸上競技選手権大会共通女子4x100mリレー第1位

香住第二中学校

第71回全国教育美術展地区学校賞(教育委員会賞)

裏戸茅子(香住二中2年)

兵庫県児童・生徒交通安全ポスター展最優秀賞(県知事賞)

村岡中学校

第55回兵庫県中学校総合体育大会、第57回兵庫県中学校スキー選手権大会団体総合優勝(女子)

村岡中学校男子卓球部

第55回兵庫県中学校総合体育大会、第62回兵庫県中学校卓球競技大会男子団体戦優勝

平成23年度近畿中学校総合体育大会、第60回近畿中学校卓球大会男子団体戦準優勝

上田晃也(村岡中3年)

第55回兵庫県中学校総合体育大会、第57回兵庫県中学校スキー選手権大会男子シャイアントスラローム第1位

小谷美王(村岡中3年)

第55回兵庫県中学校総合体育大会、第57回兵庫県中学校スキー選手権大会女子シャイアントスラローム第1位

小谷陽菜(村岡中1年)

第55回兵庫県中学校総合体育大会、第57回兵庫県中学校スキー選手権大会女子スラローム第1位

小代中学校

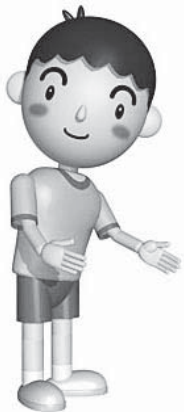
第55回兵庫県中学校総合体育大会、第57回兵庫県中学校スキー選手権大会団体総合優勝(男子)

おめでとう!

平成23年度がんばった児童・生徒を表彰

役場本庁舎で3月6日、スポーツや芸術などで活躍した町内の児童・生徒を表彰する「平成23年度 児童生徒表彰式」を行いました。(順不同・敬称略)

●問い合わせ先 町教育委員会教育総務課



小林和光(小代中3年)

第55回兵庫県中学校総合体育大会、第57回兵庫県中学校スキー選手権大会男子クロスカントリ第1位

第55回兵庫県中学校総合体育大会、第57回兵庫県中学校スキー選手権大会男子クロスカントリ第1位

第55回兵庫県中学校総合体育大会、第57回兵庫県中学校スキー選手権大会男子リレー競技第1位

邊見力哉(小代中3年)

第55回兵庫県中学校総合体育大会、第57回兵庫県中学校スキー選手権大会男子リレー競技第1位

藤村泰河(小代中2年)

第55回兵庫県中学校総合体育大会、第57回兵庫県中学校スキー選手権大会男子リレー競技第1位

今井智希(小代中1年)

第55回兵庫県中学校総合体育大会、第57回兵庫県中学校スキー選手権大会男子リレー競技第1位

川戸将稔(小代中3年)

第60回近畿中学校総合体育大会、第18回近畿中学校スキー大会男子シャイアントスラローム第2位

【教育長表彰】

松岡由貴穂(香住小6年)

第36回「私のアイデア貯金箱」コンクールすこいアイデア賞

中村睦(射添小6年)

第57回青少年読書感想文全国コンクール入選賞

中瀬勝則(香住二中1年)

第71回全国教育美術展特選

清水二葉(香住二中1年)

第71回全国教育美術展特選

安田望(香住二中1年)

第71回全国教育美術展特選

黒崎混太(香住二中2年)

第71回全国教育美術展特選

滝本蓮(香住二中2年)

第71回全国教育美術展特選

西村由紀(香住二中2年)

第71回全国教育美術展特選

稲垣百那(香住二中3年)

第71回全国教育美術展特選

沼田茉莉那(香住二中3年)

第71回全国教育美術展特選

原田夏帆(香住二中3年)

第71回全国教育美術展特選

村瀬陽祐(村岡中3年)

第55回兵庫県中学校総合体育大会、第62回兵庫県中学校卓球競技大会男子個人戦第3位

村瀬晶子(村岡中1年)

第50回兵庫県中学校新人大会女子個人戦第3位

小倉佑季子(村岡中3年)

平成23年度少年の主張兵庫県大会「中学生のメッセージ2011」県青少年本部長優秀賞

川戸浩輝(小代中1年)

第55回兵庫県中学校総合体育大会、第57回兵庫県中学校スキー選手権大会男子シャイアントスラローム第2位

第55回兵庫県中学校総合体育大会、第57回兵庫県中学校スキー選手権大会女子スラローム第3位



国民健康保険・後期高齢者医療制度

外来診療での医療費が高額な場合 窓口負担が変わります

●問い合わせ先 役場健康課・各地域局健康福祉課
県後期高齢者医療広域連合事務局 TEL 078・326・2612

この制度は『同一医療機関など』での『同一月』での窓口負担が対象となります。

ただし、複数の医療機関などでの各窓口負担額が自己負担限度額を超えることがなくても、その合算額が自己負担限度額を超える場合、後日、申請すれば今までと同様に高額療養費の払い戻しを受けることができます。

●限度額適用認定証の交付対象者は…

国民健康保険と後期高齢者医療制度の被保険者で次に該当する人は、事前に「限度額適用認定証」などの交付を受ける必要があります。

- ・70歳未満の人
- ・70歳以上の非課税世帯などの人

●限度額適用認定証の申請方法は…

役場健康課または各地域局健康福祉課に備え付けの申請書に必要事項を記入し、次のものを持参して申請してください。

- ・国民健康保険被保険者証、後期高齢者医療制度被保険者証、高齢受給者証（該当するもの）
- ・印鑑

●対象となる医療機関は…

保険医療機関、保険薬局、指定訪問看護事業者など

※柔道整復、針きゅう、あんま・マッサージの施術などは対象外

これまでは外来診療での窓口負担額が高額になった場合でも、いったんその額を窓口で支払っていただき、後日、高額療養費として払い戻していました。

しかし、4月1日からは被保険者証や限度額適用認定証などを医療機関などの窓口で提示すれば、入院した場合と同様に窓口負担額を一定額（自己負担限度額）までとすることができます。

自己負担限度額の概要

◇国民健康保険被保険者（70歳未満）の場合

区分	自己負担限度額（月額）	
	3回目まで	4回目以降
上位所得者*	150,000円+（医療費-500,000円）×1%	83,400円
一般	80,100円+（医療費-267,000円）×1%	44,400円
低所得	35,400円	24,600円

※上位所得者とは、基礎控除後の「総所得金額」が600万円を超える世帯

◇国民健康保険被保険者（70歳以上75歳未満）および後期高齢者医療制度被保険者の場合

区分	自己負担限度額（月額）	
	個人単位 [外来]	世帯単位 [入院含む]
現役並み所得者*	44,400円	80,100円+（医療費-267,000円）×1% [44,400円]*
一般	12,000円	44,400円
低所得	II	24,600円
	I	15,000円

※現役並み所得者とは…

国民健康保険…同一世帯に住民税課税所得が145万円以上の70歳以上75歳未満の被保険者がいる人

後期高齢者医療制度…同一世帯に住民税課税所得が145万円以上の被保険者がいる人
（収入額によっては一般に該当する場合もあり）

※[]内は過去12ヵ月以内で4回目からの額

事前手続きと医療機関窓口での手続き

区分	事前手続き	医療機関窓口での手続き
・70歳未満の人 ・70歳以上の非課税世帯などの人	限度額適用認定証の交付申請が必要	『限度額適用認定証』を提示
70歳以上75歳未満で、非課税世帯などではない人	なし	『高齢受給者証』を提示
75歳以上で、非課税世帯等ではない人	なし	『後期高齢者医療制度被保険者証』を提示





国民健康保険

一部負担金の減免制度

●問い合わせ先 役場健康課・各地域局健康福祉課

国民健康保険には、特別な事由に該当し、生活が困難になったと認められる場合、一部負担金を免除・徴収猶予される制度があります。

●減免制度とは…

被保険者の属する世帯の世帯主などが、次の「特別な事由」のいずれかに該当し、一時的に著しく生活が困難になったと認められる場合、一部負担金の免除・徴収猶予の申請をすることができます。

●一部負担金とは…

保険医療機関で支払う医療費の自己負担額を指します。

●特別な事由とは…

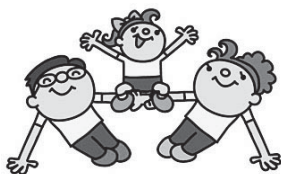
- ・震災、風水害、火災その他これに類する災害で資産に重大な損害を受けたとき
- ・干ばつ、冷害などによる農作物の不作、不良その他これに類する理由で収入が著しく減少したとき
- ・事業または業務の休廃止、

失業などで収入が著しく減少したとき

●申請するには…

役場健康課または各地域局健康福祉課に備え付けの申請に必要事項を記入し、次のものを持参して申請してください。

- ・医療機関を受診する人の被保険者証
- ・世帯主と被保険者の給与支払明細書など収入の状況が分かるもの（直近のもの）
- ・世帯主と被保険者の預金通帳
- ・雇用保険受給者証、離職証明書など（申請理由が失業の場合）
- ・り災証明書など（申請理由が災害などによる場合）
- ・その他、申請理由を明らかにする書類
- ・世帯主の印鑑



役場税務課からのお知らせ

●問い合わせ（縦覧・閲覧・提出）先 役場税務課・各地域局地域振興課

平成24年度

固定資産評価額の縦覧

縦覧制度は、納税義務者が納付すべき固定資産税に係る土地や家屋の評価額が、町内のほかの土地や家屋の評価額と比べて適正かどうかを確認していただくための制度です。

●縦覧期限

4月2日(月)から5月1日(火)の平日で、午前8時30分から午後5時15分まで

●縦覧できる人

固定資産税納税者
(手数料は無料)

●縦覧できる帳簿

- ・土地の固定資産税納税義務者は、「土地価格等縦覧帳簿（土地の所在地、地目、地積および価格）」
 - ・家屋の固定資産税納税義務者は、「家屋価格等縦覧帳簿（家屋の所在地、家屋番号、種類、構造、床面積および価格）」
- ※縦覧を希望する人は、納税通知書、または本人確認のできる書類をご持参ください。

固定資産課税台帳の閲覧

納税義務者は、自己の所有する固定資産の課税台帳を閲覧することができます。また、借地人や借家人は、賃貸借契約の対象となっている固定資産の課税台帳を閲覧することができます。

●閲覧時間

平日の午前8時30分から午後5時15分まで
※納税義務者以外の人は、賃貸借契約書などの権利が確認できる書類を持参してください。

軽自動車税の減免申請

障害のある人またはその人と生計を一つにする人が所有する軽自動車などのうち、障害のある人のために継続的に使用されるものについて、軽自動車税を減免することができます。

●減免申請書提出期限

4月2日(月)から4月25日(水)まで

●提出書類

- ・軽自動車税減免申請書
- ・運転者の運転免許証の写し
- ・身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の写し

●注意事項

軽自動車税の減免を受けると、自動車税(県税)の減免は受けられません。また、外出支援サービス事業も利用できなくなります。



兵庫ゆずりあい駐車場制度がスタート

だれもが暮らしやすい社会を目指して

●問い合わせ先 県庁障害者支援課 Tel 078・362・4379

兵庫県は、だれもが安心して暮らし元気に活動できる「ユニバーサル社会」を推進しています。
 その取り組みの一つとして、4月から『兵庫ゆずりあい駐車場制度』を開始します。

制度の概要

一般の駐車区画を利用することが困難な高齢者や障害を持つ人などのために幅が広く作られている「車いす利用者利用駐車場」。この駐車場施設を健全者が使用し、高齢者や障害を持つ人などが駐車できないことがあります。

兵庫県では、このような不適正な利用を改善し、駐車場施設を本来に必要としている人が利用することができるよう、県内共通の利用証を交付して、駐車施設の適正な利用を目指しています。

対象となる駐車施設

公共施設や商業施設、病院などの『兵庫ゆずりあい駐車場案内標示』（下図）がある駐車区画。対象施設は県ホームページ（<http://web.pref.hyogo.lg.jp/shogaishasien/index.html>）で確認できます。

利用証の掲示

兵庫ゆずりあい駐車場案内標示のある駐車区画を利用する場合、利用証（左下図）をルームミラーに掛けるなどして外から見えるようにしてください。

利用証の交付対象者

身体障害者、知的障害者、精神障害者、難病患者、高齢者、妊産婦、傷病人などの、歩行に配慮が必要な人

利用証の申請方法

県庁障害者支援課および県内各健康福祉事務所など（但馬地域は豊岡健康福祉事務所、新温泉健康福祉事務所）に備え付けの申請書（県ホームページからもダウンロード可）に必要事項を記入のうえ、歩行に配慮が必要ないことが確認できる書類の写しを添えて提出してください。

利用証の交付

利用証は、原則として即日交付しますが、確認のため後日の交付となる場合があります。

・申請手数料は無料ですが、確認書類の取得経費は自己負担となります。

・代理申請も可能ですが、必ず本人の承諾（申請書内に記載）を得たうえ、代理人の身分証明書を提示する必要があります。

※「駐車禁止除外指定車標章」（公安委員会発行）も利用証として利用できます。



◀兵庫ゆずりあい駐車場案内標示（実物はカラー）



▲利用証
 （左は妊産婦・傷病人用、右は障害者・高齢者・難病患者用）（実物はカラー）

●但馬～大阪（伊丹）の時刻表（3/25～10/27）

	大阪（伊丹）	但馬	大阪（伊丹）
現行	9:20 ⇒	10:00	10:25 ⇒ 11:00
変更後	9:00 ⇒	9:40	10:05 ⇒ 10:45
		2321 便	2322 便
現行	15:25 ⇒	16:05	16:30 ⇒ 17:05
変更後	15:55 ⇒	16:35	17:00 ⇒ 17:40
		2323 便	2324 便

※詳しくはJAL予約センターにお問い合わせください。
 ※ダイヤの変更に伴い、東京（羽田）乗り継ぎについても変更になります。
 ※時刻表は、予告なしに変更されることがありますので搭乗の際には必ずご確認ください。

港空馬但トリノノコウ

ダイヤ変更

3月25日から10月27日までの運航ダイヤが次表のとおり変更となります。
 お間違えのないようにご利用ください。

地域医療

今、私たちにできること…

●問い合わせ先 役場健康課地域医療対策室

医療、住民、行政が手を携え、地域医療を通してより良い地域社会を目指す。そして、そこに住む人々が健康で安心した生活を送ることができる。

そのような社会をつくるために、私たちに何ができるのでしょうか。皆さんで少しずつ一緒に考えてみませんか。

今回は、「知りたい！地域の医療現場レポート」として、昨年11月に佐津診療所に赴任された山本則之医師にお話しをお伺いしました。

地域医療への熱い思いを

香美町に！

出身、趣味は

高校生までは大阪、大学生時代は京都にいました。今は佐津診療所の医師住宅に単身でいますが、基本的な住居は京都です。趣味は囲碁と山登りです。

——これまではどのような仕事を

27歳まで地方で研修を受け、それ以降、昨年までは京都と大阪の医療機関に勤務し、泌尿器科と透視部門を中心に医療に携わってきました

——赴任するきっかけは

学生の頃から、いずれは※無医地区で仕事をしたいと思っていましたが、



▲診察を行う山本医師（写真右）

毎日の仕事量が多く、そのきっかけが見つけられませんでした。そこで、65歳を区切りになろうと決心し、佐津診療所に赴任する準備をしました。

透視領域では、思わぬ合併症や脳血管障害、狭心症、転倒による骨折などの症例があり、そういったものに対応するため、外科、整形外科処置、内科的治療を勉強してきましたので、その経験を生かすことができることも動機の一つです。

今後は、周囲の医療機関のご協力も得ながら頑張りたいと思っています。

——地域の印象は

想像と覚悟はしていましたが雪には参りました。

ただ、着任早々、診療所の向かいの香住第二中学校の生徒さんが、「さようなら」「お疲れ様です」と声をかけてくれたことに感激しました。

——赴任した感想は

佐津診療所が再開し、助かると思つて来院される患者さんが、その気持ち素直に表現されるので、赴任して本当に良かったと感じています。

ただ、もう少し患者さんが多いかなと思つていましたが、多い日で10人程度、患者さんが来られない日もあったのは少し残念でした。

——地域の暮らしをどう感じる

往診に向向いて感じたことは、皆さんが寒いところで暮らしておられるということ。都会のマンションと違い、

一歩出れば外は雪。これでは寝たきり運動不足になってしまいます。布団をかぶって、横になってるのが一番いいと思う方が多いことを感じました。

そして、生まれ育ち、嫁いできた所だから、ここに住み続けたいという地域への愛着の気持ちも感じました。

——皆さんへの健康アドバイスは

私自身も運動不足を感じています。やはり歩くことが一番だと思いますが、雪の中をお年寄りが歩くのは現実的に困難です。部屋を暖かくして、できるだけ横になる時間を減らしましょう。

そして、テレビよりラジオをお勧めします。画面を見るより、はるかに想像力を働かせることができますし、動きながらでも聴くことができます。

——今後の抱負は

診療所で患者さんを待つだけではなく、これからは地区の公民館などで健康相談の場を設けて、地域の皆さんと交流を深めたいと考えています。

——最後に皆さんへのメッセージを

困つたら、とにかく診療所にご連絡ください。また、お気軽に診療所をご利用ください。

※無医地区とは…

おおむね半径4kmの区域内に人口50人以上が居住している地域であつて、かつ、容易に医療機関を利用することができない地区



香美町国民健康保険
兎塚・川会診療所

診療体制の
変更のお知らせ

●問い合わせ先 役場健康課

兎塚・川会診療所は、現在、午前診療ですが、4月から次のとおり午後診療になります。



曜日	月	火	水	木	金
午後 受付 12:00 ~ 15:00 診察 13:30 ~	-	-	兎塚	川会	-



香美町国民健康保険
小代診療所

9月 から
常勤医師 が診療します

●問い合わせ先 役場健康課

昨年7月の常勤医師の逝去に伴って診療体制を縮小していた小代診療所ですが、常勤医師の赴任が決まり、今年9月から従来の診療体制に戻ります。

8月末までは、これまでどおり週2回の診療を行います。9月の常勤医師の赴任によって、週5日の診療体制となる予定です。

診療時間などの詳細については、今後、ご案内しますので、ご協力とご理解をお願いします。



消費生活相談

賢い消費者になりましょう！

～ 相続放棄、って何？ ～

遺族が故人から相続を受ける際、

- ①財産と債務（借金など）を両方受け継ぐ『単純承認』
- ②財産の範囲内で債務を受け継ぐ『限定承認』
- ③財産と債務を両方放棄する『相続放棄』

の3通りの選択ができます（②と③は家庭裁判所に申し出が必要）。

債務のすべてを相続し、返済に苦しむ遺族は少なくありません。このように債務が多い場合は、手続により相続を放棄できます。しかし、葬儀費用にあてようと、故人の預金などの一部を処分すると単純承認したとみなされます。

<消費生活相談窓口>

●役場消費生活相談窓口
 (役場町民課内)

TEL 0796・36・1941 (直通)

●たじま消費者ホットライン

TEL 0796・23・1999

※相談無料で秘密は厳守!!

③の相続放棄は、原則3ヵ月以内の手続きが必要ですが、財産と債務の調査などに時間がかかる場合は期間の延長もできます。

詳しくは、消費生活相談窓口や弁護士、司法書士などの専門家にご相談ください。

こんなとき、どうする？



もっこっ「遊ぼう」
もっこっ「遊ぼう」

地域の宝・みんなの宝

山陰海岸ジオパーク

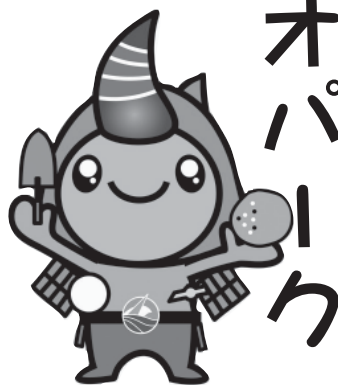
平成24年度も開催予定

ひとはくジオセミナー

今年度、月に1回開催した「ひとはくジオセミナー」。香美町の豊かな自然などを題材に、県立人と自然の博物館の研究員がさまざまな体験プログラムを企画したものです。

今回は、さまざまな角度から山陰海岸ジオパークの魅力にせまったこのセミナーのうち、今年1月の『チョコとココアでおいしい火山実験をしよう』の模様をご紹介します。

このセミナーの特徴は「普段、口にしない食材で火山の噴火を再現してみよう」というもの。使用したのは、生チョコ、ココア、スポンジケーキ、ホイップクリームなど、おもしろい材料ばかり。そのためでしょうか、参加者はほとんどが家族連れでした。最初の実験は、マグマ（地下のドロ



▲香美町版ジオパークキャラクター「ジオンくん」

ドロに溶けた岩石)の種類によって、火山の噴火口から出る溶岩(マグマが地表に出たもの)の流れ方がどう違うのかというもので、用意したのは、真ん中に小さい穴が開いた透明の板と注射器、ココア、生チョコ、はちみつ。まず、穴の開いた透明な板の上に、穴が中心となるようにココアを盛り上



▲生チョコを板の下から注入して、粘性の高いマグマを再現。ココアの火山に溶岩ドームが出現。

げ小山を作ります。そして板の下から注射器を使って、生チョコをはちみつを注入します。この実験では、粘性(粘り気)の違う2種類の液体をマグマに見立てて、その違いを観察しました。

一般に、マグマはケイ酸(ガラスの成分)の含有量が高いほど粘性が高いといわれています。雲仙普賢岳(長崎県)のマグマはケイ酸を多く含む流紋岩の割合が高く、このため流れにくく、溶岩ドームを形成します。逆に神鍋火山(豊岡市日高町)はケイ酸の量が少ない玄武岩の割合が高く、粘性が低くサラッとしていることから、流れやすい性質を持っています。今回は、流紋岩質のマグマを生チョコで、玄武岩質のマグマをはちみつで代用。参加者は「おいしいマグマ」を使ってその性質を体験しました。

次に行ったのは、スポンジケーキを使った岩脈と岩床の実験です。岩脈とは、マグマが大地の割れ目に沿って地



▲大地に見立てたスポンジケーキに、下から生チョコ(マグマ)を注入する参加者

表に向かって突き抜け、冷えて固まったもの。その際、途中で枝分かれして、地層と地層の間を流れて固まったものを岩床といえます。猿尾滝(村岡区)を形作っている岩石も岩脈の名残だそうですね。

実験では、先ほど同様に穴の開いた板の上に「大地」に見立てたスポンジケーキを用意。このスポンジケーキは上下にスライスして、その間に「地層」に見立てたホイップクリームが塗ってあります。この大地の下から生チョコを注入し、その後、上から切ってみました。すると、見事な生チョコの岩脈と岩床を発掘しました。

通常、火山や岩石を学ぶ際は専門用語ばかり。説明を受けても難しいものですが、「おいしい実験」をすることで、とても分かりやすく、参加した皆さんからも「楽しかった!」と大好評。最後は参加者が「おいしい火山や大地」を味わいました。

このように、楽しみながら学べる「ひとはくジオセミナー」。来年度も引き続きを開催する予定ですので、ぜひお気軽にご参加ください!

●問い合わせ先

- ・ 役場観光工商課
- ・ 香美町海の文化館

TEL 0796・36・4671



ますます

善意の輪が広がっています エコキャップ運動



皆さんで取り組んでいるエコキャップ運動。今年1月までの1年間で505,847個（ポリオワクチンに換算すると約630人分）のペットボトルキャップを回収することができました。

また、運動が始まってから2年半。今までに回収したペットボトルキャップは100万個を超え、1,203,432個（ポリオワクチン約1,500人分）になりました。多くの皆さんにご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

エコキャップ運動は、貧しい多くの子どもの命を救うとともに、キャップの再資源化によってごみの減量にもつながります。引き続き皆さんのご協力をお願いします。

●問い合わせ先 役場町民課



第15回

「海の絵画展」

作品の紹介

「海」をテーマに募集した第15回海の絵画展（海の文化館主催）。町内外の小中学生から343点の応募があり、美しい海や魚、漁船や漁港を題材にした素晴らしい力作が集まりました。

ここで、特選に選ばれた作品をご紹介します。（敬称略）

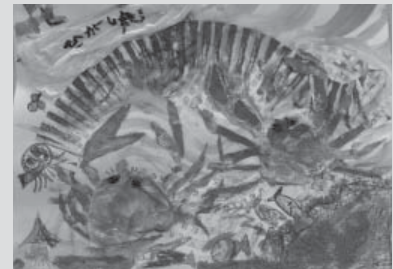
●問い合わせ先 役場農林水産課



「魚たちと遊ぶぼく」
黒野蒼真（奥佐津小1年）



「イルカのジャンプを見たよ」
水本翔大（豊岡市立五荘小2年）



「元気なカニと魚たち!!」
松本哲汰（柴山小3年）



「ダイオオイカの争い」
丸山 絢（豊岡市立五荘小4年）



「海の中で」
徳永裕太（豊岡市立五荘小5年）



「香住の漁船」
岡田真依（香住小6年）



「出漁」
中瀬勝則（香住第二中1年）



「船着き場」
安田優希（香住第二中2年）



「漁船」
宮下圭介（香住第二中3年）



公共事業評価

審査結果のお知らせ

●問い合わせ先 役場企画課

町では、公共事業の選択や実施に当たり、投資効率や実施過程の透明性を高めるため、その必要性や効果などについて評価を受けています。

このたび開催された審査会で、平成 24 年度以降に実施予定の事業について審査があり、次の事業が原案のとおり認定されました。

なお、公共事業の審査は、香美町公共事業評価審査会（内部審査会）および香美町総合計画審議会（外部審査会）で行っています。

●審査結果一覧表

事業名	事業内容など
生活基盤近代化事業 (村岡中区簡易水道)	現在の水源は、土砂の堆積や降雨時の高濁水の発生などにより十分な水量の確保が困難な状況にある。 そこで、蘇武トンネルからの湧水を新たな水源とし、併せて浄水場の整備・統合により、安心・安全で安定的な水の供給を確保する。
簡易水道再編推進事業 (香住区簡易水道など)	香住区森の浄水場整備に併せて、各簡易水道施設の適時的確な運転管理とその一元化を図るため、各施設に設置している遠隔監視システムの更新を行う。 また、これに伴い各施設に残留塩素計と濁度計を設置し、安心・安全な水の供給を行う。
家ノ前線道路改良事業 (村岡区相岡工区)	緊急車両の進入確保、日常交通の安全確保、生活利便性の向上を図るため、現在の狭小道路を改良し、交通障害を解消する。

続々と快挙を達成！

頑張る『町内企業』



1961年にベルギー政府などが創設した食品品評機関のモンドセレクション。最近では、榊トキワ（香住区三谷）、マルヨ食品株（香住区香住）、榊円山菓寮（香住区森）の製品が入賞しています。

また、世界での日本酒の理解や認識向上を図ろうと行われている国際的な日本酒コンテスト「インターナショナル・サケ・チャレンジ」では、香住鶴榊（香住区小原）が入賞を果たすなど、町内で製造された製品が高く評価されています。

今後も、町内企業の製品や町内特産物などがさまざまな快挙を成し遂げることが期待されます。

文芸かみ

香住短歌会

警報に広がる行事の中止令香住の町は冬眠せしか
刈り取りの終りし稲田の穂を拾えば収穫という
醍醐味のあり 岩本道代
戯れて窓に抱きつく粉雪を払えば冷たき指の温
もり 大西弘
偲ばれて歌の一首の届きたる没後七年にわかに
春めく 岡村美砂子
中古車のようななるわが身を労わりてなだめつつ
生さんまだ夢もてば 川端幸代
残り湯も走らぬ溝に雪凍ててなほも魔物は路地
めがけくる 小西松子

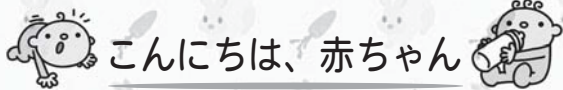
「格別の酔みそ合えです」とほめられて気負いの一つのとけてゆきたり 嶋田富美代
我れ海軍兄レイテとニューギニアで戦死と座席の前の人 滝本正直
喜んだりはらはらしつつも歩み来ぬあと一漕ぎか金婚の来る 玉置美佐子
言葉もなくテレビと向き合う夕飯時さらくでいなは負け惜しみなり 中村典子
大津波のくればもろとも死ぬまでとあまりにもいさぎよし夫の言葉の 沼田和代
庇まで届く高さに雪積みて雪洞の中に棲みゆる心地す 原田明美

◆定例会（香住区中央公民館）

毎月第二木曜日 午後1時30分～午後4時

ぐらぐらと沸騰している冬の海見つめておれば
勇気わさくる 藤原町子
いにしえの殿もめでしとう猿尾滝今も人びと立ち寄りて見上ぐ 山田素子

※このコーナーでは、香美町文化協会所属の各団体の俳句・短歌を毎月掲載します。



こんにちは、赤ちゃん

この記事につきましては、関係者の皆さんにホームページ上での公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護によりホームページ上での掲載を控えさせていただきます。

※このコーナーは、先月（1/23～2/19）の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。（届出順・敬称略）

お悔やみ申し上げます

この記事につきましては、関係者の皆さんにホームページ上での公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護によりホームページ上での掲載を控えさせていただきます。

※このコーナーは、先月（1/23～2/19）の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。（届出順・敬称略）

求人情報

詳細はハローワークにおたずねください
(平成 24 年 2 月 20 日現在、順不同)

●問い合わせ先 ハローワーク香住

TEL 0796・36・0137

＜フルタイム＞				
職種	事業所名	勤務地など	年齢	人数
現場作業	北但西部森林組合	村岡区和田	40以下	6
土木施工管理	村岡区福岡	村岡区福岡	35以下	1
営業	㈱西村工務店	村岡区森脇	35以下	3
組立製造	エイワ電器㈱	村岡区村岡	40以下	2
調理（見習）	㈱三宝	香住区下浜	27以下	1
水産加工	㈱ハマダセイ	香住区境	不問	4
現場作業	㈱西山工務店	香住区森	35以下	1
事務			59以下	1
土木施工管理	㈱大一興業	小代区野間谷	59以下	1
水産加工	㈱ヤマヨシ	香住区上計	59以下	1
営業	㈱ウエケイ	香住区七田市	30以下	1
介護	社会福祉法人 香寿会	香住区森	59以下	3
営業	㈱出石モーターズ	小代区城山	不問	2
営業	㈱ステップ	香住区香住	不問	1
調理	県立香住高等学校 若潮寮	香住区一日市	不問	1
介護			不問	1
看護	村瀬医院	村岡区村岡	不問	1
講師	㈱立志（京都進学セミナー）	香住区	35以下	1
警備	㈱SKY警備	香住区	不問	3
製造包装	㈱蔵平水産	香住区七田市	60以下	3
看護			不問	3
介護	社会福祉法人 香美町社会福祉協議会	香住区無南垣	不問	2
ガソリンスタンド	ハバタック㈱	村岡区村岡	不問	1
訪問調査員	香美町役場（村岡地域局）	村岡区村岡	不問	1
訪問調査員	香美町役場（本庁）	香住区香住	不問	1
看護師・保健師			不問	1
現場作業	㈱ワタナベマリンサービス	香住区香住	不問	1
薬剤師	日本調剤㈱大阪支店	香住区若松	59以下	1
調理（見習）	御殿	村岡区鹿田	不問	1
看護	社会福祉法人 みかたこぶしの里	小代区神水	不問	3
調理（見習）			不問	1
接客	㈱三十七	香住区香住	不問	2
調理（見習）			不問	2
配管（見習）			59以下	1
電気技術者	㈱西本設備	香住区森	59以下	2
土木技術者			59以下	2
電気工事士	㈱北近畿環境開発	香住区間室	不問	1

＜パートタイム＞				
職種	事業所名	勤務地など	年齢	人数
ガソリンスタンド	ハバタック㈱	村岡区村岡	不問	2
フロント	㈱三十七	三十七館	不問	1
接客		香住区香住	不問	1
組立製造	エイワ電器㈱	村岡区村岡	不問	3
介護	㈱三輪観光	香住区境	不問	1
接客	㈱三宝	香住区下浜	不問	2
旅程管理ほか	旅のふあくとりー	村岡区大笹	不問	40
食器洗浄	㈱香住観光公社（ファミリーイン今子浦）	香住区境	不問	2
接客			不問	6
資材管理	デサントアパレル㈱村岡工場	村岡区高井	不問	1
縫製オペレーター			不問	2
訪問介護	社会福祉法人 香美町社会福祉協議会	香住区森	不問	2
運転員		村岡区村岡	不問	1
銀行窓口	㈱但馬銀行	但馬内	不問	5
レジ			不問	6
品出し		ルックパザール 村岡店	不問	2
商品加工	㈱トヨタ	トヨタ香住店	不問	7
販売			不問	2
受付	㈱白バラドライ	香美町・新温泉町	不問	1
接客	㈱三楽	香住区訓谷	不問	1
販売	㈱コメリ中四国地区本部	村岡区大糠	不問	7
販売		香住区香住	不問	3
訪問介護	たじま農業協同組合	美方郡内	不問	2
接客			不問	8
調理補助			不問	10
ホール主任	㈱ニチレク お宿 ひさや	村岡区大笹	不問	4
客室			不問	8
事務			不問	2
清掃	㈱北近畿環境開発	公立香住病院	不問	1
販売	ローソン養父万久里店	ローソン村岡店	不問	3
旅館業務	㈱ヤマニ水産	香住区香住	不問	1
調理補助	㈱メフォス	公立香住病院	59以下	2
販売	㈱ウエケイ	香住区七田市	不問	1
販売		香住区香住	不問	1
水産加工	㈱鎌清商店	香住区七田市	65以下	3
臨時介護	社会福祉法人 みかたこぶしの里	村岡区村岡	不問	3
臨時看護		小代区神水	不問	1
縫製製品製造	㈱ライフアート	香住区森	不問	2
水産加工	マルカツ水産㈱	香住区隼人など	不問	2
旅館業務	香住観光旅館 丸世井	香住区香住	不問	3
食品製造	マルヨ食品㈱	香住区香住	不問	5
接客	エスボワール	八子北高原	不問	3
販売	㈱宿院商店	村岡区入江	不問	1
接客			不問	1

編集後記

何事も「度」を超すと辛いものです。冬季の降雪は日本海側に住む私たちにとって、ごく当たり前のことですが、今冬の雪は、「度」を越しています。雪かきに雪おろし…。春を待ち遠しく感じていらっしゃる方も多いのではないのでしょうか▼物事が何度も繰り返すさまを「度」度（たびたび）といいますが、豪雪は繰り返されることになりません。次の冬は「ホ」と一息つけるぐらいの「程度」（ホドホド）になりますように（みうら）

写真でつづる
まちのできごと

Photo News



倒れないか、ハラハラドキドキ！ 雪玉積み選手権（1月29日、ハチ北高原スキー場）

制限時間内にどれだけ高く雪玉を積み上げられるかを競う「雪玉積み選手権」が1月29日、ハチ北高原スキー場（村岡区大笹）のファミリーゲレンデ特設会場で行われました。この大会は、ハチ北高原をPRしようとする毎年行われている「ハチ北スキーフェスティバル」（同実行委員会主催）の目玉イベントの一つ。1チーム2〜4人で挑戦し、自分たちの作った大小さまざまな雪玉を積み上げて、その高さを競うもの。

6回目となった今年は町内外から42組が参加。この日は気温が低いこともあり、スキーヤーやスノーボーダーには絶好のゲレンデコンディションでしたが、雪玉はなかなか固まらず、各チームとも悪戦苦闘。土台を大きくするなど作戦を立てながら雪玉積みにも挑戦する参加者に、会場からは大きな声援が送られていました。

優勝したチームのメンバー、田村一朗さん（大阪府阪南市）は「粉雪を固めるために素手で雪を溶かしていたので、手が冷たくなりました。でも、優勝賞品の松葉ガニ、但馬牛肉、村岡米を獲得できてとてもうれしい」と喜んでいました。

大会後には、参加者が競技で使った雪玉を1箇所に集め、2m30cmの「ハチ北の白い巨塔」を築き上げていました。



▲出来上がった雪玉の塔を慎重に計測



ゴールを目指し

自分の限界に挑戦！

第7回香美町民スキー大会（1月29日、おじろスキー場）

1月29日、おじろスキー場で行われた「第7回香美町民スキー大会」には、アルペンの部に50人、クロスカントリーの部に8人が参加。

この日はあいにくの曇り空でしたが、各部門に分かれた選手は元気がいっぱい雪原に飛び出し、白銀の世界で熱戦を繰り広げました。各部門の優勝者は次のとおりです（敬称略）。

【アルペンの部】

小学生1・2年女子▼西井友里奈（兔塚小2年、村岡区和池）、小学生1・2年男子▼長川凌大（小代小2年、小代区大谷）、小学生3・4年女子▼大林未玖（兔塚小4年、村岡区大野）、小学生3・4年男子▼西田一步（兔塚小4年、村岡区日影）、小学生5・6年女子▼明保能紗耶（小代小6年、小代区平野）、小学生5・6年男子▼西井友基（兔塚小6年、村岡区和池）、中学生女子▼小谷美王（村岡中3年、村岡区八井谷）、中学生男子▼川戸浩輝（小代中1年、小代区秋岡）、40歳以上女子▼福島秀代（香住区下浜）、35〜44歳男子▼伊藤徹（香住区若松）、45〜54歳男子▼柴田徹（香住区大野）、55歳以上男子▼田中徹（村岡区板仕野）

【クロスカントリーの部】

小学生5・6年女子▼小林笑果（小代小5年、小代区貫田）、中学生男子▼小林和光（小代中3年、小代区新屋）



▲勢いよくスタートする選手（アルペンの部）

“新”やまなみ号が出発！

まちかど図書館車をお披露目（2月8日、射添小学校）

多くの皆さんに親しまれてきたまちかど図書館車「やまなみ号」。2月に新しい車両が導入され、運行を開始しました。旧車両は平成9年から活躍。平成22年には延べ751人に1814冊が貸し出されました。しかし、年数の経過とともに老朽化が目立つてきたことから、今回、新車両に更新しました。

新車両は、蔵書数が旧車両の約1・5倍の約1200冊。出入り口が2カ所が増えたほか、通路の幅や天井までの高さが広くなり、ゆったりと好みの本を探すことができます。

2月8日には射添小学校でお披露目を兼ねた出発式を行いました。新車両について説明があった後、さっそく同校児童が車内に入り、目を輝かせながらお気に入りの本を探していました。

新やまなみ号は、毎月第1土曜日に射添地区、第2土曜日に塚地区、第3土曜日に村岡地区を定期巡回しています。詳しくは村岡区中央民館にお問い合わせください。

寒さを吹き飛ばす熱戦が展開！

第5回香美町小学生交流卓球大会（2月19日、香住B&G海洋センター）

真剣勝負を通して町内小学生の交流を深めようといわれたこの大会には、町内の小学生32人が参加。白球を追って熱戦を繰り広げました。

平成19年度に始まり今年で5回目を迎えるこの大会、男女とも低学年（小学校1〜3年）と高学年（小学校4〜6年）ごとに数ブロックに分かれて予選を行い、その後、予選を勝ち抜いた選手がトーナメント方式で優勝を目指します。試合では選手が強烈なスマッシュを決めるなど、白熱した勝負が展開されました。

参加した田中眼磨くん（射添小2年、村岡区味取）は「自分のミスで負けたのが悔しい。もっと練習して次は勝ちたい」と語ってくれました。

なお、各部門の優勝者は次のとおりです。（敬称略）

低学年男子の部▼西垣将碩（村岡小2年、村岡区萩山）、低学年女子の部▼吉村純香（村岡小3年、村岡区東上）、高学年男子の部▼木谷仁一（村岡小6年、村岡区川上）、高学年女子の部▼岡愛香梨（村岡小6年、村岡区大糠）



▲白熱した勝負を展開する選手たち



▲お披露目された「新、やまなみ号」と射添小学校児童の皆さん

尼崎に“雪山”現れる！

第20回ふるさと雪まつり（2月11日、尼崎市丸橋公園）

尼崎市民の皆さんに香美町の大自然を体感してもらおうと行われているこの祭り（阪神医療生協園田支部などが主催）は、記念すべき20回目を迎えました。

平成4年以降、阪神淡路大震災のあった平成7年を除いて毎年行われている恒例イベントで、尼崎市民の皆さんにとって、香美町との友好を深め、住民同士の交流を深める場となっています。

前日、小代区内で重機などを使って大型ダンプカー2台に積み込まれた約20tの雪が、2月11日の朝に尼崎市の丸橋公園に運び込まれました。集まった子どもたちは、雪玉を作って雪合戦をしたり、かまくらを作ったりと、普段、なかなか手にすることのない雪に大興奮。この冬は豪雪ということもあり、多くの人から嫌われ者になった雪も、ここでは子どもたちの絶好の遊び相手でした。

現在もさまざまな交流が続いている尼崎市と香美町。今後、さらに発展することが期待されます。



▲運び込まれた雪山に子どもたちは大興奮

役場各課など 主な施設の連絡先

役場本庁舎	36・1111
(代表)	
総務課	36・1111
財政課	36・1942
企画課	36・1962
税務課	36・1113
会計課	36・4321
町民課	36・1110
消費生活相談窓口	36・1941
健康課	36・1114
福祉課	36・1964
農林水産課	36・0846
観光商工課	36・3355
建設課	36・1961
上下水道課	36・0420
議会事務局	36・1963

村岡地域局	94・0321
(代表)	
小代地域局	97・3111
(代表)	
地域振興課	97・3370
健康福祉課	97・3375
農林建設課	97・3373

教育委員会	94・0101
香住分室	36・3764
小代分室	97・3966

公立香住病院	36・1166
公立村岡病院	94・0111
香住地域福祉センター	36・4345

香住老人福祉センター	36・5008
------------	---------

村岡老人福祉センター	98・1000
------------	---------

小代高齢者生活支援センター	97・2202
---------------	---------

(全ての施設の市外局番：0796)

まちのうごき

(平成24年2月1日現在)

合計	20,561人 (-36)
男	9,802人 (-11)
女	10,759人 (-25)
世帯数	6,838世帯 (-13)

カッコ内は前月比



◇問い合わせ先 町教育委員会社会教育課

西迎寺所蔵

木造阿弥陀如来坐像

永禄元年(1558年)創建と伝える浄土宗の西迎寺(香住区下浜)。今回は、ここにまつられている木造阿弥陀如来坐像をご紹介します。この仏像の来歴は定かではありませんが、因幡地方(現在の鳥取県東部)から持ち込まれたものとされ、平成22年2月24日に香美町指定文化財に指定されました。

この仏像は、寄木造といわれる木彫仏を造る技法の一つで造られています。これは部位ごとに複数の木を寄せ合わせて造り、最後に一つにまとめて仏像とするもので、西迎寺のものは、大別すると頭部、上半身、腕、下半身が組み合わされています。高さは85・6cm。両手とも親指と人さし指をつけ、ほか



の指は柔らかく立てて、右手は正面に向け、左手はひざの上に置いてあります。

平成21年の修復の際、頭部、上半身、台座、光背から少しずつ木片を削り、放射性炭素年代測定法で年代を測定しました。放射性炭素は、自然界の動植物に一定の割合で存在していますが、生命活動を終えると次第に数が減っていきます。放射性炭素年代測定法は、この減少率が一定であることを利用し、どれだけ放射性炭素が減っているかを調べることで、動植物がいつまで生存していたかを推測するものです。ただし、調べることができるのは、いつ生命活

動を終えたかであって、いつ仏像が造られたのかではありません。

この仏像の場合、頭部は890〜1020年、上半身は900〜1040年、台座は1680〜1940年、光背は1670〜1950年で、頭部と上半身は平安時代、光背と台座は江戸時代、昭和初期に伐採された木で造られたことが分かりました。いつ仏像が造られたのかを推定するためには、放射性炭素年代測定法のような理化学的な手法ではなく、表情や衣の表現などから総合的に判断します。専門家によると、この仏像は表情が穏やかで衣が薄いことなどから、平安時代後期の作と推定されています。

また、調査によって光背に焦げた跡も確認されました。記録では、寛政2年(1790年)12月13日、浜小屋から出火した火災で西迎寺が全焼してしまつたものの、本尊は助かったとあります。また、明治25年(1892年)、昭和13年(1938年)にも大火が発生した記録があり、光背の焦げた跡はそのいずれかの火災によるものだと考えられています。平安時代に人々の祈りの対象として造立され、その穏やかな表情で戦国時代の戦乱や度重なる火災をくぐり抜けてきた木造阿弥陀如来坐像。時代が巡っても、人々の変わらない祈りの心を私たちに伝えてくれているのでしょう。